

平成17年度 準要保護認定申請書(同意書兼口座振込依頼書)



申請日 平成 年 月 日 (新規 ・ 継続)

※・委任状 (有 ・ 無) ※・認定整理番号 ()

(申請書は小・中学校別の用紙で記載してください)

保護(申請者)	次のとおり就学援助の申請をいたします。 また、私及び世帯全員の情報を、市民部税務課市民税係に住民税申告に係る収入及び課税状況について、美唄市教育委員会学務課長が情報を求めることに同意いたします。						
	住所 美唄市			連絡先 (電話番号)			
	ふりがな			(自宅) - -			
氏名			印			(勤務先等) - -	
世帯構成(4月1日現在の状況)	学校名	(児童・生徒)氏名	性別	続柄	生年月日	学年・年齢	家庭の状況(申請理由)
		ふりがな			H	年生	※援助を受けたい理由を記入してください
					. . 生	年生	
		ふりがな			H	年生	
					. . 生	年生	
		ふりがな			H	年生	
					. . 生	年生	
その他			世帯主	. .	歳	(職業及び勤務先又は学校名)	
家族				. .	歳		
住宅状況	自宅・同居 社宅(円) 公宅(円) 借家(円)						
収入	給与所得		事業所得	農業所得	パート等	児童手当	児童扶養手当
	障害年金・老齢年金		遺族年金	母子年金	失業保険	合計	
民生委員の意見	民生委員 印						
学校長の意見	学校長 印						
振込先金融機関	銀行・信用金庫・商工信組・農業協同組合						
	本・支店			口座番号()			
口座名義人	ふりがな						

認定欄	
認定	該当項目
認定要領 昭和39年2月3日付文初財第21号文部省初等中等局長・同体育局長通知による	
[分類一1] 1 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止 2 市町村民税の非課税 3 市町村民税の減免 4 個人事業税の減免 5 固定資産税の減免 6 国民健康法に基づく保険料の減免または徴収猶予 7 国民年金の掛け金の減免 8 児童扶養手当の支給() 9 「世帯更正貸付補助金」による貸付	[分類一2] 1 保護者が、失業対策事業適格者手帳を有する日雇労働者職業安定所登録日雇労働者 2 保護者の職業が不安定で生活状態が悪いと認められる者 3 PTA会費学級費等の学校納付金の減免が行われている者 4 学校納付金の納付状態が悪い者、昼食、被服等が悪い者または学用品、通学用品等に不自由している者等で保護者の生活状態がきわめて悪いと認められる者 5 経済的理由による欠席日数が多い者
市独自の基準(生活保護法による保護基準額を準用 1.25倍以下)	
家族数 人	基準額(B) 円
年収額(A) 円	対比(A÷B) 倍
判定	認定・非認定 認定月日 年 月 日
取消	取消月日 平成 年 月 日 (理由)
備考	

平成17年度 準要保護認定申請書(同意書兼口座振込依頼書)



申請日 平成 年 月 日 (新規・継続)

※・委任状 (有・無) ※・認定整理番号 ()

(申請書は小・中学校別の用紙で記載してください)

次のとおり就学援助の申請をいたします。
また、私及び世帯全員の情報を、市民部税務課市民税係に住民税申告に係る収入及び課税状況について美唄市教育委員会学務課長が情報を求めることに同意いたします。

住所 美唄市 西3条南1丁目1番1号

連絡先 (電話番号)

ふりがな びばいたろう (自宅) - △- 0000

氏名 美唄太郎 (美唄) 印 (勤務先等) - □- ▽▽▽▽

認定欄

認定該当項目	認定該当項目
【文部科学省基準一(1)】	【文部科学省基準一(2)】
1 生活保護法に基づく保護の停止は廃止	1 保護者が失態手帳を有する日雇労働者又は、職業安定所登録日雇労働者
2 市町村民税の非課税	2 保護者の職業が不安定で生活状態が悪いと認められる者
3 市町村民税の減免	3 PTA会費学級費等の学校納付金の減免が行われている者
4 個人事業税の減免	4 学校納付金の納付状態が悪い者、給食被服等が悪い者または、学用品、通学用品等に不自由している者等で保護者の生活状態がきわめて悪いと認められる者
5 固定資産税の減免	
6 国民健康法に基づく保険料の減免または徴収猶予	
7 国民年金の掛け金の減免	
8 児童扶養手当の支給 ()	5 経済的理由による欠席日数が多い者
9 「世帯更正貸付補助金」による貸付	

学校名	(児童・生徒)氏名	性別	続柄	生年月日	学年・年齢	家庭の状況(申請理由)
世帯構成(4月1日現在の状況)	ふりがな びばい いちろう	男	子	S・H	3年生	※ 援助を受けたい理由を記入してください 例1・H16年の収入が減少し、教育費の負担が困難となるため 例2・保護者の職業が不安定で経済的に安定せず就学困難であるため 例3・母子家庭であり教育費負担の軽減を図りたいため など (職業及び勤務先又は学校名) ○×△ 株式会社
	美唄 一郎			7・5・1生		
	ふりがな びばい じろう	男	子	S・H	1年生	
	美唄 二郎			9・4・2生		
	ふりがな			S・H	年生	
その他の家族	美唄 太郎	男	世帯主	S35・4・30	43歳	
	美唄 春子	女	妻	S40・6・20	38歳	※無職の場合は、「無職」と明記
	美唄 花子	女	子	S60・7・10	18歳	※高校・大学在学中の場合は、「学校名」を明記
	美唄 夏男	男	子	H12・8・5	3歳	
	美唄 秋子	女	母	S7・9・1	69歳	※年金受給は、「年金受給」と明記

市独自の基準(生活保護法による保護基準額を準用 1.25倍以下)

住宅状況 自宅・同居 社宅() 公宅() 借家()

家族数 人 基準額(B) 円

収入	給与所得	事業所得	農業所得	パート等	児童手当	児童扶養手当
	障害年金・老齢年金	遺族年金	母子年金	失業保険	合計	

年収額(A) 円 対比(A÷B) 倍

民生委員の意見 民生委員 印

学校長の意見 学校長 印

判定 認定・非認定 認定月日 年 月 日

振込先金融機関 北洋 銀行・信用金庫・商工信組・農業協同組合

美唄本・支店 口座番号(1234567)

取消 (理由) 取消月日 平成 年 月 日

口座名義人 美唄太郎

備考